



日本がオリンピックに熱狂する中で

世界が、日本がオリンピックに熱狂する中、世界各地で戦争が続いている。

パレスチナ人を一掃しようとしているイスラエルはハマスと共闘するレバノンのヒズボラの拠点を空爆、この攻撃でヒズボラの司令官を殺害したと発表した。この攻撃で2人の子どもを含む一般市民3人が死亡し、74人が負傷した。

日本で伝えられたニュースでは、イスラエル軍は30日、レバノンの首都ベイルートを空爆し、同国に拠点を置く親イラン武装組織ヒズボラの司令官を殺害したと発表した。27日に起きたゴラン高原へのロケット弾攻撃の報復としている、と伝えられている。

親イラン武装組織ヒズボラ

問題は「親イラン武装組織ヒズボラ」という呼称。ちなみにヒズボラ全体をテロ組織として認定しているのはアメリカ、イスラエル、カナダの3カ国だけ。他の国々では政党としてのヒズボラと武装勢力としてのヒズボラを分けて表現している。日本は御多分にもれず、ヒズボラもハマスもタリバンも武装勢力と表現されている。

1990年代に入り、ヒズボラは政党および社会団体として大きく組織的な変容を遂げることになります。ヒズボラは1992年のレバノン総選挙に参加し、現在ではレバノン議会・議席数128のうち14議席をヒズボラが占め、閣僚ポストも二つ有するまでになっている。日本では「武装組織ヒズボラ」と表現されているが、レバノンで活動する正規の政治団体である。

さらにヒズボラは、傘下に数多くの社会福祉団体を持っており、それらが貧困支援、医療、教育、住宅に関する支援などのコミュニティ支援をしていて、特にレバノン南部の福祉を支えているため、支持者も多い。



歴史上、初めての空爆

4月1日、在シリアのイラン大使館がイスラエルによって空爆され、イラン革命防衛隊の対外作戦部隊「クッズ部隊」のザヘディ准将ら複数の将官が殺害されたことへの報復として、イランが歴史上初めてイスラエル本土を空爆した。イスラエルは報復攻撃としてイラン本土を空爆している。

日本は西側よりなので、イランに対する評価は厳しいものになりがちだが、史上初のイスラエル攻撃はドローン約170機、巡航ミサイル30発以上、弾道ミサイル120発以上の大規模なものだったが、事前にサウジアラビア、UAE、アメリカ（イスラエル）に通告していて、あえてイスラエルに迎撃させるという緻密な攻撃だった。



大規模な戦争に発展する危険性

イランの思惑通り、速度が遅いドローンと巡航ミサイルは全て、イスラエル領空到達前に捕捉・撃破された。イスラエル領空に到達した弾道ミサイルがあったが、イスラエルの弾道ミサイル防衛システム「アロー」によって迎撃された。攻撃後、イランは国連代表部のSNSを通じて、今回の攻撃をもって、この件は完了として、これ以上のイスラエルとの攻撃の応酬を望まない意向を表明した。

パレスチナ・イスラエルの戦争は、イスラエルの背後にいるアメリカという超大国の力があり、簡単に集結しない状態になっているが、イランが攻撃に参加したり、レバノンのヒズボラが攻撃に参加するようになると大規模な中東戦争に発展する危険性がある。

しかも、かつての中東戦争の時代とは違い、核保有国のイランが参戦するということは第三次世界大戦に直結する危険性もある。中東のパリと表されるレバノンの首都ベイルートが空爆され、一般市民に多くの犠牲者が出た。オリンピックの影になり、このニュースがあまり伝わっていないことに危機を感じる。（久保田弘信）

6月29日：東京都日野市 テーマ：戦争と難民

【参加者の声】

日本における情報格差に驚きました。戦争と難民、日本に住んでいると、自分の人生とは無関係のものだと思いがちだけど、もっと身近なものであることを意識できるように情報にふれていきたいと思いました。

(日野市：Y.M様)

戦争が起こると、苦しい思いをするのは一般市民であることを映像を通じて再認識しました。(日野市：H.Mさま)

日本の報道自由度ランキングが、こんなにも低いとは思いませんでした。幸福度とどこでリンクするのか知りたい。

(多摩市：N.Sさま)



7月28日：東京都八王子市 テーマ：シリア内戦

【参加者の声】

メディアリテラシーを高めるため、情報をしっかり咀嚼して自分なりに考え、理解することの重要性を再認識しました。また恵まれた環境の中で、日々、安全・安心して暮らしている現状に感謝をして、自分にしかできないことを考えて毎日を丁寧に過ごしていきたいと思う。

(八王子市：T.Wさま)

日本で生活していると、ほとんど入ってくることのない世界の状況を垣間見ることができました。これほど危険な地域で取材されていることに感動しています。

(八王子市：K.Tさま)

講演会情報

2024年8月31日(土)

【講演会】14:00～15:30

【質疑応答&交流会】15:30～16:30

【定員】50名

【場所】福岡商工会議所 407会議室

福岡県福岡市博多区博多駅前2-9-28

2024年9月21日(土)

【講演会】14:00～15:30

【質疑応答&交流会】15:30～16:45

【定員】40名

【場所】PlanT 日野市多摩平の森産業連携センター

東京都日野市多摩平2-5-1

編集
後記

まずは知ってもらうこと

久保田さんとの出会いから急ピッチで進めた「The Real Report」プロジェクト。6月に日野市、7月に八王子市で開催し、50名以上の方に講演会を聞いていただいた。多くの方から、久保田さんの活動をぜひ応援したいとの声をいただき、今回のプロジェクトをスタートさせた意味が少しはあったのではないかと実感しているところです。メディアで報道されない紛争の真実について、



「まずは知ってもらうこと」。小さな1歩ですが、この活動が世界平和や笑顔いっぱいの子供たちの未来に繋がることを願っています。

The Real Report 坂田兼一